

仕事と家庭の  
両立支援  
モデル事業所

医療法人 聖ルチア会  
聖ルチア病院

- 業種／病院
- 常用労働者数／224人(男性61人、女性163人)
- 所在地／久留米市津福本町1012

〈取り組み内容〉

育児と就業の両立のための制度導入や環境の整備を実施

- 子育て中の夜勤免除や短時間勤務制度、半日オフ制度を導入
- 育児休業中の情報提供や復帰前後には復帰プログラムを実施
- 平成19年度に院内保育所を設置

安心して働くことができる職場環境を

聖ルチア病院は、男女に関わりなく、仕事と家庭の両立を積極的に支援しています。その意義について、大治太郎理事長は次のように語っています。

「病院で働くスタッフは、きちんと仕事ができるようになるまで4、5年かかります。それなりの経験を積んで、能力を発揮できるという時に、出産や子育てで退職するということがありますが、これは非常に残念です。できることなら、子育てや家庭と両立しながら、社会でも能力を発揮してもらいたいというのが私の強い願いです。」

そうした大治理事長の思いを実現し、育児・介護休暇制度や短時間勤務制度の導入をはじめ、院内保育所の設置など、働くスタッフが子育てや家庭と仕事の両立ができるように、働く環境を整備しました。特に、保育所では入所児童の健診や病児保育も実施し、スタッフが安心して仕事できるように配慮しています。

育児休業制度を利用し、生後10ヶ月から復職した関根麻紀さんは、「保育所がそばにあるので、安心して働くことができ、仕事に集中できます。子どもに昼休みに母乳を与える人もいます。復職後は、慣らし保育のために半日勤務となっているのでとても助かりました。また、同じように子育てしながら働く仲間が多いので、相談しやすい環境です」と、毎日子どもと一緒に通勤しています。



理事長  
大治 太郎さん  
おおじ たろう



職場ではスタッフがお互いに支え合います。



肌に優しいウッドハウスの保育所「たんぽぽ」。



関根麻紀さん。2人の子育てをしながら師長を務めています。

女性労働者  
活躍推進  
事業所

株式会社 アルカディア  
(ロイヤルパークアルカディア)

- 業種／結婚式場業
- 常用労働者数／49人(男性21人、女性28人)
- 所在地／久留米市宮ノ陣3-3-28

〈取り組み内容〉

- 男女ともに従業員の配属は適材適所を重視し、女性管理職割合が30%かつ、2人以上を達成  
管理職4人(部長級女性1人、課長級女性1人) ※女性管理職割合50%
- 女性の意見を積極的に取り入れ、能力を発揮させるため、全ての部門において女性を配置

女性の目線でお客様に提案、創造、満足を提供

株式会社アルカディアは、「ウェディングを通して、社会に『感動』と『幸せ』を提供します」という企業理念を原点に、女性の目線でウェディングを創造することを大切にしています。そこで、スタッフは男女がお互いに理解し、協力し合って、能力を発揮し、お客様に満足を提供するように努めています。これは、「お客様を満足させるためには、まず自分たちが満足することが大切。そして、お客様に満足を提供し、誰もがやり甲斐を持って働くことができるように」という大串淳社長の経営理念に基づいています。

入社して13年、常務取締役を務める生嶋峰子さんは、「自分がやりたいこと、興味を持ったことはとことん追求してやりなさいというのが会社の方針で、男女の区別なく何でも挑戦できます。また、管理職に女性がいると、女性スタッフの気持ちが分かり、カバーし合えるメリットがあります。今後はさらに、女性役職者を育てていきたい」と自らの責任について語ります。

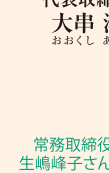
同社のウェディングプランナーは、全て女性スタッフ。プランナーリーダーの興隆美和子さんは、「会社で女性が責任ある立場を任せられたり、意見を取り上げられたりするのとはとてもありがたいことです。プランナーとして、新婦の気持ちを女性の視点で理解するだけでなく、お客様に寄り添い、具体的な提案やアドバイスでお客様に満足していただくように努めています」と仕事への熱意を語ります。



代表取締役社長  
大串 淳さん  
おおくし あつし



アルカディア(理想郷)の名にふさわしい庭園。



常務取締役  
生嶋峰子さん



プランナーリーダー  
興隆美和子さん



外部講師からもてなしや気遣い、感謝などの意味を学んでいます。